

あすを創る

企業と製品

(株) ニ ッ セ イ

減速機・歯車製造

三 豊 機 工 (株)

冷 間 圧 造 工 具

大 見 工 業 (株)

総合切削工具メーカー

大見工業(愛知県安城市明町27の7、大見満宏社長、☎0566・75・8117)は、総合切削工具メーカーとして、各種ホルカッター、精密切削ドリル、木工用刃物等を製造販売している。同社は近年、中期経営

場から国内外問わず受注が増えている作業用工具の製造を移管した。主力製品の1つである「超硬ステンレスホルカッター」は、発売40周年を迎えた。特にステンレスや鉄板などの鋼材用の穴あけ工具として定着している同製品は、配電

ら仕上げまで対応でき、同製品は主に、自動車加工の部品に用いられる。同社の「超硬ステンレスホルカッター」は、発売40周年を迎えた。特にステンレスや鉄板などの鋼材用の穴あけ工具として定着している同製品は、配電

し、東日本大震災の復興工場の需要をつかんだ。一般にチップソーは切断する材料ごとに使い分けが必要。マルチエッジカッターは金属だけでなく、木材、樹脂、窯業系複合材、適用する材料が幅広い。復興現場で解体工事が進むなか「現場では何でも切れるものはないか」という声が多かった。多種多様な材料に対応する製品に需要があることに気づき、製品化を進めた。当初、刃径180mm、長さ1.2mのものを販売したが、12年9月からは好評な55サイズを追加した。さらに製品を拡充していく方針。また、商品ラインナップが薄かったコンクリート加工にも技術革新を行い、「溶着タ

国内外の製造販売体制を新たに構築「メイド・イン・ジャパン」でアジア市場を開拓

計画に沿って取り組んでいた新工場立ち上げと、国内外の販売拠点の拡充を完了し、新たに製造販売体制を整えた。12年5月には国内2カ所目の製造拠点である、島根益田工場を開設した。同工場には、本社工

また、中国・無錫市に次ぐ海外2カ所目となる販売拠点をタイ郊外に計画しており、拡大が続く。精密切削ドリル「超硬Vドリル」は発売から26年の累計販売本数が、約75万本に及ぶ。アルミや銅合金といった非鉄金属の加工向けで、穴あけが

質な同社の製品を生み出しているのが、91年に進出した鹿児島工場(鹿児島県南九州市川辺町)である。同工場は現在、約500台の機械を設置し、極細サイズから太物サイズのもの、異形特殊タイプ

策を練り上げることができた。顧客満足度は高い。長年、共同研究や開発を続けてきたメーカー同士からできる顧客サポートという。こうした取り組みを続けることで、受注の中身は濃くなってきた。社内の連携も強化している。CAD/CAMシステムにより本社工場のレスポンスが向上し、顧客の目の前で製品イメージをプレゼンできるようなっている。顧客が安心して発注できること、短期化につながる。舟橋社長は「今は種まきの段階。このシステムにより、顧客との連携がさらに強まることを期待している」と、総合的なメ

三豊機工(愛知県春日井市東野新町1の4、舟橋佳孝社長、電話0568・81・4111)は、今年6月で創業50年を迎える冷間圧造工具メーカー。主力製品の金型である「ダブルヘック

ため、常に最新の製造設備とアイデアを取り入れ、業界をリードしている。他社がマネできない競争力のある製品を作り続けるため、設備投資と人材育成に特に力を入れている企業だ。

質な同社の製品を生み出しているのが、91年に進出した鹿児島工場(鹿児島県南九州市川辺町)である。同工場は現在、約500台の機械を設置し、極細サイズから太物サイズのもの、異形特殊タイプ

備投資と人材育成が不可欠と舟橋社長。今年も約30台の機械を導入し、4月には新卒10人が入社する。人材育成については、受注の波に対応できるように、多能工の育成を進めている。

高品質金型で業界をリード オンリーワン製品で創業50周年へ

ス」は、フランジ付き六角ボルト用の金型として国内シェアの約7割を占める。高品質・高精度・高耐久性を併せ持つ製品は、顧客から厚い信頼を得ている。「オンリーワン製品」を提案し続ける

ダブルヘックスの歴史は、同社の歴史ともいえる。圧造時に欠けや歪み、金型パツをあらかじめ分刻しておくという逆転の発想は、業界の構造を一変させた。これは従来の金型にはなかった新し

昨年、放電ワイヤー加工機やボリゴン研削盤、マシニングセンター、円筒研削盤など約30台の機械を導入した。難易度の高いオーダーにも高品質、短納期で対応できる体制を整えている。高品質な受注生産を開始。当時の歴史は、同社の研究開発とともにあった。

また、環境に配慮した製品づくりで、高効率、省エネ、省資源、ROHS等の環境対策も実施。勝手得ている。スガ「GTRギアモーター」の安心と安定供給に繋がっている。長年の信頼を勝ち得ている。

ニッセイ(愛知県安城市和泉町井ノ上1の1、藤井明社長、☎0566・92・1151)は、主力商品の「GTRギアモーター」の累計販売台数が1000万台を突破した。1974年に平歯車

野で使われている。その進化の歴史は、同社の研究開発とともにあった。同社は日本メキシコ製造(現ツサ工業ヘミシ)ン部品を供給する目的で、名古屋瑞穂区に「日本

内製率が高いため、責任をもつ自社で安定した高品質を管理できている。また、環境に配慮した製品づくりで、高効率、省エネ、省資源、ROHS等の環境対策も実施。勝手得ている。

スガ「GTRギアモーター」の安心と安定供給に繋がっている。長年の信頼を勝ち得ている。

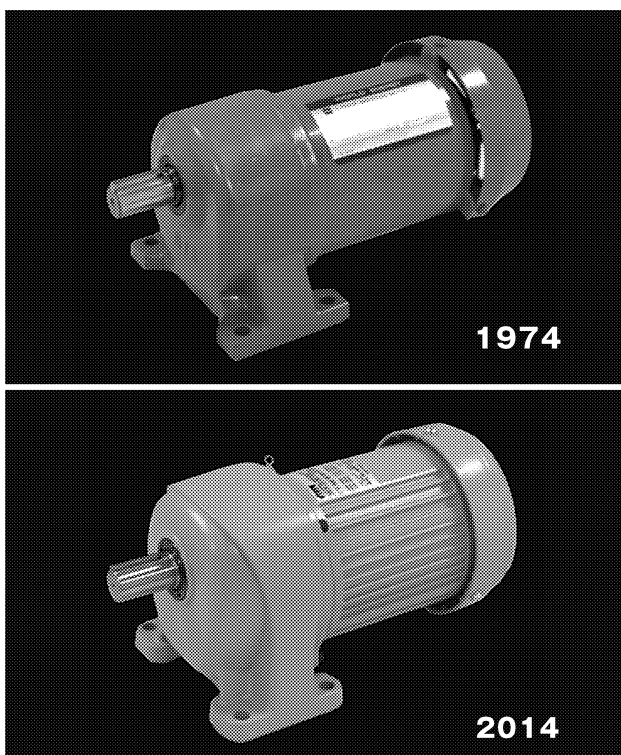
動力・伝導機器のリーディングカンパニーを目指して「GTRギアモーター」販売台数1000万台を達成

減速機をGTRブランドとして発売して以来、約40年が経過した。現在では「GTRギアモーター」は産業用機械をはじめ自動ドアや料金自動収受システム(ETC)など幅広い分

プレキシニットなどの動力伝動装置の生産・販売を開始した。これらの展開が、「GTRギアモーター」事業の端緒となる。1955年には、小型歯車、工作機械部品の本

加工から熱処理、ダイカスト、塗装、モーター製造、組み立てまでを自社工場で行っている。さらに減速機部の出力軸への特殊加工や、モーター部の特殊仕様など、特注品にも柔軟に対応す

環境にやさしい製品を提供している。同社の経営多角化とともに培ってきたこれらの技術やサビ



発売以来変わらない取付寸法



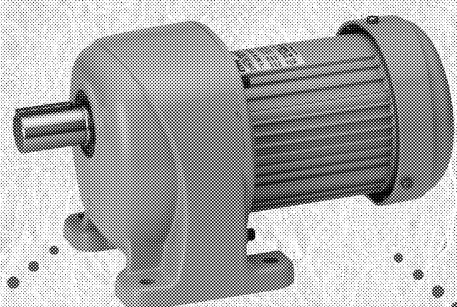
積極的な設備導入で高難度なオーダーに対応(鹿児島工場)



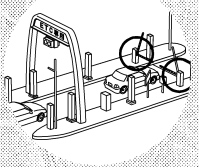
国内でのモノづくりにこだわっていく

ありがとうございます
GTR
ギアモーター **1000万台** 達成!

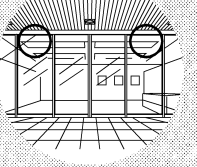
GTRギアモーターは、1974年の販売開始以来多くのお客様にご支持いただき、おかげさまで2013年11月、販売台数1000万台を達成することができました。当社はギアモーター販売40年間に培った技術と知識で、今後も社会の発展に貢献してまいります。



階段昇降機



ETCシステム



自動ドア



コンベア

伝導機器の総合メーカー
株式会社 ニッセイ
http://www.nissei-gtr.co.jp

資料のご請求・お問い合わせはCSセンターへ
TEL (0566) 92-5797
FAX (0120) 814-447

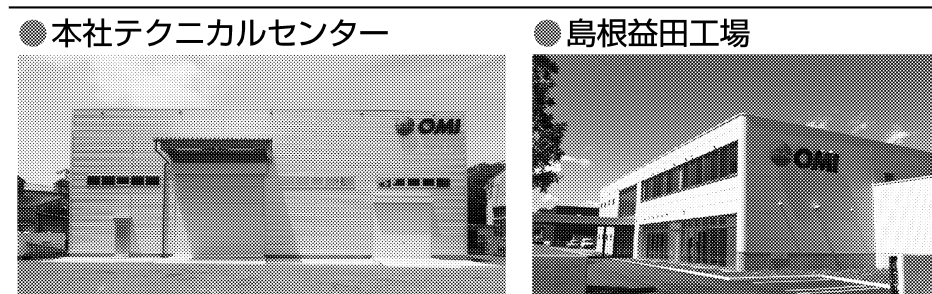
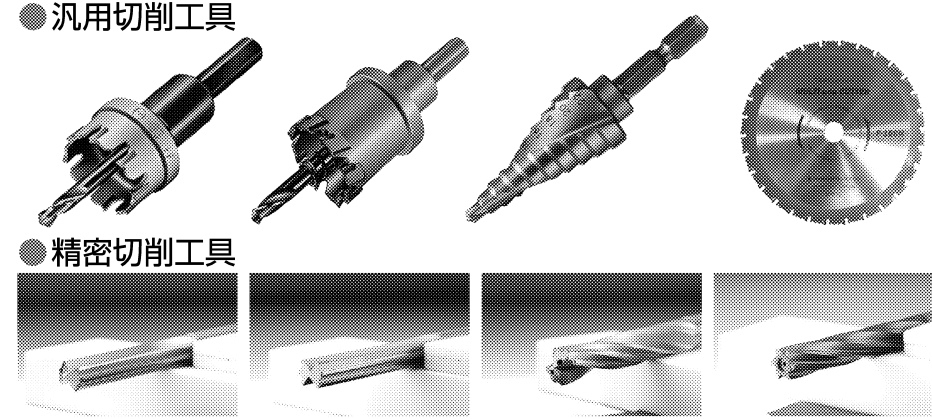
圧造工具の一貫生産



http://www.mitsutoyo.co.jp

三豊機工株式会社

OMI Best tools for the world
ユーザーニーズにコンセプトとテクノロジーで製品開発を目指します。



● 製造会社
大見工業株式会社
〒446-8588 愛知県安城市新明町27-7
TEL (0566) 75-8117 FAX (0566) 72-3101
URL: http://www.omikogyo.co.jp

● 販売会社
株式会社 オエムアイ
TEL (0566) 75-8111 FAX (0566) 72-4401